

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	427 農業推進事業									
予算科目	01-060102-11 農業推進等に要する経費					担当部課 係名	経済部農業政策課 農業政策係			
市長公約										
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	一部委託			
個別計画	第2次つくば市農業基本計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等	つくば市農業推進委員設置規則					SDGs	02飢餓をゼロに			
							08働きがいも経済成長も			
							12つくる責任つかう責任			

事業の概要

対象	市民（農家）									
目的	地域農業の振興を推進する。									
概要 （取組内容）	農業推進委員を通じて、農業に関する情報を農家に提供するなど地域農業の振興を推進する。 農業推進委員任期：2年 推進委員数：333名（362地区中）									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	13, 247	14, 828	17, 205	7, 783	7, 835	
	決算額	(千円)	13, 812	7, 953	16, 912	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	13, 812	7, 953	16, 890	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	22	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3, 503	3, 551	3, 713	3, 551	3, 551	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0. 50	0. 50	0. 50	0. 50	0. 50
		正職員時間外勤務	(時間)	40. 00	40. 00	40. 00	40. 00	40. 00
		会計年度任用職員有無	(一)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	農家への情報提供回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
	実績	4.0	2.0	4.0	4.0	4.0	4.0
	指標の概要	農業推進委員を通じて、農業に関する情報を農家に提供し、地域農業の振興を図る。					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		農業推進委員の中には委員の業務を理解していない方や適切な業務を行っていない方が見受けられたため、推進委員の意識向上を図るため、当初送付分のみではなく、年度途中の通知分についても委員の役割などを記載し送付した。
成果		初回と年末の通知分に農業推進委員の役割等を記載し、業務改善を目指した。
課題	業務	農業推進委員の業務を理解せず適切に行っていない委員もいる。また、高齢化などにより農業従事者等が減少していることから農業推進委員の後継者不足も増えてきている。
	組織、予算等	—
改善目標		農業推進委員に対して適切な業務遂行を促し、地域の農業振興を図る。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	428 融資対策事業									
予算科目	01-060102-11 農業推進等に要する経費					担当部課 係名	経済部農業政策課 農業政策係			
市長公約										
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	第2次つくば市農業基本計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等	農業近代化資金融通法					SDGs	02飢餓をゼロに			
							08働きがいも経済成長も			
							12つくる責任つかう責任			

事業の概要

対象	市民（農家）									
目的	効率的かつ安定的な農業経営を営むために必要な、農業用機械等の購入や施設の改善などを目的に、農業近代化資金や農業経営基盤強化資金の融資を受けた経営体を支援する。									
概要 （取組内容）	農業近代化資金を借り入れた経営体に対し、2％以内で利子の一部を助成する。 農業経営基盤強化資金を借り入れた経営体に対し、1％を超える分の利子を助成する。（うち1／2県補） 農協系統農業災害資金を借り入れた経営体に対し、貸付金利0.5％に対して県と市が1／2ずつ利子を助成する。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	558	735	735	1, 075	1, 075	
	決算額	(千円)	263	352	501	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	223	323	479	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	40	29	22	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1, 382	1, 402	1, 465	1, 402	1, 402	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20
		正職員時間外勤務	(時間)	8. 00	8. 00	8. 00	8. 00	8. 00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	農業近代化資金利子助成件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	12.0	12.0	7.0	7.0	10.0	10.0
	実績	6.0	6.0	7.0	7.0	10.0	11.0
	指標の概要	農業近代化資金を活用し利子助成を受ける者の延べ件数					

2	指標名	農業経営基盤強化資金利子助成補助件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	16.0	16.0	4.0	4.0	2.0	2.0
	実績	5.0	4.0	4.0	4.0	2.0	2.0
	指標の概要	農業経営基盤強化資金を活用し利子助成を受ける者の延べ件数					
3	指標名	農業系統農業災害資金利子助成件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	7.0	7.0	8.0	7.0	6.0	6.0
	実績	8.0	8.0	8.0	7.0	6.0	2.0
	指標の概要	農業系統農業災害資金を活用し利子助成を受ける者の延べ件数					
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		市のホームページや認定農業者等の相談対応を通じて制度の案内を行った。
成果		農業近代化資金利子助成金（456,400円） 農業経営基盤強化資金利子助成金（42,060円） 農協系統農業災害資金利子助成金（2,410円）
課題	業務	近年の金利上昇を背景に、市が直接助成を行う金額は拡大傾向にある。
	組織、予算等	適切な運営体制の整備と予算措置が必要となるため、引き続き国や県と連携し事業を周知していく。
改善目標		引き続き市のホームページなどを活用し周知すると共に、営農相談において制度の案内を進める。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	429 農業振興地域整備計画に関する事業									
予算科目	01-060103-11 農業振興地域整備促進に要する経費					担当部課 係名	経済部農業政策課			
市長公約							農地係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	第2次つくば市農業基本計画、つくば農業振興地域整備計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等	農業振興地域の整備に関する法律（農振法）					SDGs	02飢餓をゼロに			
							08働きがいも経済成長も			
							12つくる責任つかう責任			

事業の概要

対象	市民									
目的	農業生産の基盤である優良農地の保全と適正な土地利用を管理する。									
概要 (取組内容)	農振法などの関係法令に基づき、編入、地区除外等により農用地計画の変更を行うほか、概ね5年ごとに市全体のつくば農業振興地域整備計画の見直しを行う。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	1,390	1,963	2,868	3,091	3,091	
	決算額	(千円)	1,039	887	998	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,039	887	998	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,055	7,150	7,475	7,150	7,150	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	農用地利用計画変更申請件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	33.0	36.0	31.0	41.0	26.0	13.0
	指標の概要	農用地区域からの除外・農用地区域への編入・用途変更の申請件数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		—
成果		つくば農業振興地域整備計画に基づき、優良農地の保全と適正な土地利用の見直しを実施した。 農用地利用計画変更申請実績：13件、9.4ha（内訳　6月：8件4.2ha、12月：5件5.2ha、その他4件） 各地区現地調査会開催：4地区7回 農業振興地域整備促進協議会を書面決議により開催した：2回
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標		—

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	—	法令等により市の実施が定められている。
優先度	—	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	432 都市農村交流事業									
予算科目	01-060103-12 都市農村交流推進に要する経費					担当部課 係名	経済部農業政策課 農業政策係			
市長公約										
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	一部委託			
個別計画	第2次つくば市農業基本計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等						SDGs	02飢餓をゼロに			
							08働きがいも経済成長も			
							12つくる責任つかう責任			

事業の概要

対象	市民、首都圏沿線の都市住民									
目的	農業体験イベントを通じた市民及び首都圏沿線の都市住民と生産者の交流を通して、農業の活性化及び地産地消の推進を図る。									
概要 (取組内容)	市内及び首都圏沿線の都市住民に「農産物オーナー制度」や「農業サポーター制度」等の農業体験を通じて農業に触れる機会を提供する。また、そのPRを実施する。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
事業費	予算額	(千円)	829	799	571	562	586
	決算額	(千円)	0	442	510	0	0
	内訳	一般財源	(千円)	442	510	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,068	2,097	2,258	2,160	2,160
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	10.00	36.00	36.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	情報発信（市ホームページ、広報紙、農業政策課SNS、地産地消専用ウェブサイト）
企画・立案、計画	－
実行	アンケート調査
評価、検証	アンケート調査

指標の推移

1	指標名	都市農村交流イベント参加人数（人）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	600.0	600.0	200.0	200.0	200.0	200.0
	実績	102.0	54.0	162.0	282.0	155.0	285.0
	指標の概要	農業体験イベントへの延べ参加人数					

2	指標名	農産物オーナー制度参加人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	500.0	500.0	400.0	400.0	400.0	400.0
	実績	418.0	285.0	428.0	472.0	344.0	281.0
	指標の概要	農産物オーナー制度への延べ参加人数					
3	指標名	農業サポーター制度登録者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	300.0	300.0	300.0	300.0	300.0	300.0
	実績	40.0	74.0	116.0	159.0	188.0	215.0
	指標の概要	農業サポーター制度への総登録者数					
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		新設された市民農園について、広報紙や市ホームページにおいて情報発信を適宜行い呼び込みを行った。
成果		農産物オーナー制度や農業サポーター制度等の農業体験事業を通じて、市民と生産者の相互交流が図られた。
課題	業務	市民と生産者の交流機会を増やし、認知度の向上を図る必要がある。
	組織、予算等	－
改善目標		広報紙や市ホームページ、SNS等を通じた情報発信を強化する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	434 果樹振興事業									
予算科目	01-060106-12 園芸振興に要する経費					担当部課 係名	経済部農業政策課 営農推進係			
市長公約										
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	補助金（直接）			
個別計画	第2次つくば市農業基本計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等						SDGs	02飢餓をゼロに			
							08働きがいも経済成長も			
							12つくる責任つかう責任			

事業の概要

対象	市民（農家）									
目的	果樹農業を振興するため、ブルーベリー及びワイン用ぶどうのほ場整備を支援する。									
概要 （取組内容）	ブルーベリー及びワイン用ぶどうのほ場整備に要する経費（苗木、肥料等）、気象災害等対策に要する経費を補助する。 補助率1/2以内。ただし、ほ場整備は15万円/10a、気象災害等対策は20万円を上限とする。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400	
	決算額	(千円)	1,934	128	2,176	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,934	128	2,176	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
		人件費計	(千円)	2,068	2,097	2,193	2,097	2,097
人件費	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.30	0.30	
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	10.00	10.00	10.00	
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	

市民参加の取組状況

共有、理解	市内ブルーベリー生産者に対して、情報提供を行った。
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	果樹栽培申請面積 (㎡)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	8,000.0	8,000.0	8,000.0	8,000.0	8,000.0	8,000.0
	実績	8,250.0	18,934.0	16,262.0	16,872.0	1,243.0	26,469.0
	指標の概要	新規果樹園（ブルーベリー、ワイン用ぶどう）の申請栽培面積					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		雨よけや多目的防災網などの気象災害等の対策に必要な資材費用等を支援対象に追加し、果樹園の基盤強化に対する支援の拡充を図った。
成果		新規及び既存果樹園の圃場整備だけでなく、気象災害等に対応する園地づくりに要する経費についても補助対象へ拡大したことにより、申請件数及び申請面積が増加した。 栽培申請面積内訳：ブルーベリー 7 件、ワイン用ブドウ 3 件 26,469㎡
課題	業務	果樹産地を維持していくため、既存果樹園の生産者や先進自治体へのヒアリングや調査を行ったりしながら、果樹園の基盤強化に必要な支援策を検討し、事業へ反映する必要がある。
	組織、予算等	－
改善目標		既存果樹園に対して個別に情報提供を行うとともに、ウェブサイトでも事業の周知を行うことにより、新規参入及び既存果樹園の基盤強化の両面から果樹振興を図る。また、既存果樹園の生産者からのヒアリングや調査結果を踏まえ、翌年度の支援内容の検証を行う。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	435 つくば芝振興対策事業									
予算科目	01-060106-12 園芸振興に要する経費					担当部課 係名	経済部農業政策課 営農推進係			
市長公約										
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	補助金（直接）			
個別計画	第2次つくば市農業基本計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等						SDGs	02飢餓をゼロに			
							08働きがいも経済成長も			
							12つくる責任つかう責任			

事業の概要

対象	茨城県つくば芝振興協議会									
目的	市内で生産される在来芝及び茨城県が育成選抜した新品種を統一した販売戦略のもとで振興し「つくば芝」のブランド化を推進する。									
概要 (取組内容)	本市特産物である芝のPRのため、栽培技術の講習会や各種普及活動を行う茨城県つくば芝振興協議会を支援する。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
事業費	予算額	(千円)	900	900	900	900	900
	決算額	(千円)	900	900	900	0	0
	内訳	一般財源	(千円)	900	900	900	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,092	1,382	1,445	1,382	1,382
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	20.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	PRイベント出展回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	実績	1.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	茨城県つくば芝振興協議会がイベント等に出展した延べ件数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		イベントへの出展は無いが、JICA筑波に芝の周知を行った。
成果		つくば芝振興協議会と連携し、つくば市のブランド芝４品種（つくばグリーン、つくば姫、つくば太郎、つくば輝）の原種管理を徹底したことにより、高い品質を維持することができた。市役所庁舎前広場において、ブランド芝４種及び在来種を来庁者にPRした。三菱地所が手掛けるTOKYO TORCH PARKへのブランド芝設置の継続、JICA作部への周知活動を行い、普及に向けた周知を図ることができた。
課題	業務	イベントでの市内や近隣の一般向けPRができていない。
	組織、予算等	
改善目標		まつりつくばなど参加可能なイベントへのブース出展を案内するなどし、PRを促していく。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	436 遺伝子組換え作物栽培連絡会事業									
予算科目	01-060106-12 園芸振興に要する経費					担当部課 係名	経済部農業政策課 営農推進係			
市長公約										
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	第2次つくば市農業基本計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等	カルタヘナ法					SDGs	02飢餓をゼロに			
							08働きがいも経済成長も			
							12つくる責任つかう責任			

事業の概要

対象	市民									
目的	遺伝子組み換え作物栽培に係る情報を積極的に公表し、市民の不安の払拭、情報の共有化を図る。									
概要 (取組内容)	遺伝子組換え作物の実験栽培機関から提出された栽培実験計画書に基づき、つくば市遺伝子組換え作物栽培連絡会を開催し、栽培実験の担当者から説明を受けた実験内容と安全対策等について、市のホームページ等に掲載し市民に周知する。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
事業費	予算額	(千円)	182	182	182	182	182
	決算額	(千円)	133	133	112	0	0
	内訳	一般財源	(千円)	133	112	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,729	2,768	2,896	2,768	2,768
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	2.00	2.00	2.00	2.00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	つくば市遺伝子組換え作物栽培連絡会									
企画・立案、計画	-									
実行	-									
評価、検証	-									

指標の推移

1	指標名	遺伝子組替え作物栽培情報ホームページ掲載回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0
	実績	13.0	6.0	12.0	10.0	10.0	10.0
	指標の概要	遺伝子組換え作物栽培状況に加え、新しい育種技術としてゲノム編集作物の栽培状況について掲載。なお、筑波大学は本年度第一種使用の遺伝子組換え作物栽培なし。					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		市民委員 4 名全員が女性となり、委員の女性委員の割合が約 4 割（15 人中 6 人）となった。
成果		つくば市遺伝子組換え作物栽培連絡会を 6 月、ほ場見学会を10月に開催し、市内で行われる遺伝子組み換え作物第一種使用について、市民へ情報共有を行った。また、遺伝子組換え作物（第一種使用）の栽培状況に加え、ゲノム編集作物栽培状況をホームページに掲載し、ゲノム編集作物への理解推進を図った。
課題	業務	イネ収穫時期の都合により、ほ場見学会が熱中症等の危険のある 8 月ごろの開催となってしまう。
	組織、予算等	
改善目標		来年度は、9 月ごろの開催、または時間帯の見直しを行う。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	437 儲かる産地支援事業									
予算科目	01-060106-12 園芸振興に要する経費					担当部課	経済部農業政策課			
市長公約						係名	営農推進係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	補助金（間接）			
個別計画	第2次つくば市農業基本計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等						SDGs	02飢餓をゼロに			
							08働きがいも経済成長も			
							12つくる責任つかう責任			

事業の概要

対象	営農集団等									
目的	生産性・付加価値の向上、ICT等低コスト高品質生産が可能な仕組の導入を進め、高収益経営を実践するモデル的農家を多く育成し、他農家に横展開させることで、儲かる農業の実現に向けた取組を支援する。									
概要 (取組内容)	高品質な農産物を安定的に供給するために必要な機械等の導入、コスト低減や作業省力化に寄与する高性能機械等の導入にかかる事業費を補助する。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
事業費	予算額	(千円)	0	2,000	10,650	13,000	13,000
	決算額	(千円)	0	11,595	7,784	0	0
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	11,595	7,784	0
		その他	(千円)	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	681	691	773	740	740
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	20.00	20.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	補助件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	3.0
	指標の概要	儲かる産地支援事業の活用件数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		-
成果		茨城県から4件の事業採択を受け、営農団体への高性能機器等の導入を支援した。（1件事業利用辞退）
課題	業務	-
	組織、予算等	-
改善目標		-

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	438 いばらきの産地パワーアップ支援事業									
予算科目	01-060106-12 園芸振興に要する経費					担当部課 係名	経済部農業政策課 営農推進係			
市長公約										
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	補助金（間接）			
個別計画	第2次つくば市農業基本計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等						SDGs	02飢餓をゼロに			
							08働きがいも経済成長も			
							12つくる責任つかう責任			

事業の概要

対象	市民（農家）									
目的	水田・畑作・野菜・果樹等の産地が地域の営農戦略として定めた「産地パワーアップ計画」に基づき、意欲のある農業者等が高収益な作物・栽培体系への転換を図るための取組を支援する。									
概要 （取組内容）	茨城県の計画承認を受けた営農者が行う高収益な作物・栽培体系への転換を図る取組に必要な施設整備や農業機械のリース導入等にかかる事業費を補助する。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
事業費	予算額	(千円)	37,800	43,000	0	0	0
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	681	691	723	691	691
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	補助件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	2.0	1.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	いばらきの産地パワーアップ支援事業の活用件数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		-
成果		農業者から事業内容に係る相談はあったが、申請に至らず令和6年度は実績なし。
課題	業務	-
	組織、予算等	-
改善目標		-

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	439 農業経営対策事業（担い手育成総合支援事業）									
予算科目	01-060108-11 農業経営対策に要する経費					担当部課	経済部農業政策課			
市長公約						係名	農業政策係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	第2次つくば市農業基本計画、農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想					事業期間	毎年度			
根拠法令等	農業経営基盤強化促進法					SDGs	02飢餓をゼロに			
							08働きがいも経済成長も			
							12つくる責任つかう責任			

事業の概要

対象	市内の農地で農業経営を営む者									
目的	農業従事者の高齢化等による担い手不足を解消し、地域農業の活性化を図る。									
概要 (取組内容)	つくば市担い手育成総合支援協議会を開催し、経営改善計画及び青年等就農計画の内容を精査することにより、農業経営の規模拡大・改善、認定農業者等の担い手の育成確保を図り、生産性の高い農業を実現し、地域農業の活性化を図る。 経営体育成支援事業により、担い手が経営発展等に取り組む際に必要となる農業用機械等の導入を支援する。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	63,921	77,902	89,003	90,327	90,327	
	決算額	(千円)	62,678	15,926	24,094	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,309	3,945	17,094	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	61,369	11,981	7,000	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,485	5,563	5,819	5,563	5,563	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80
		正職員時間外勤務	(時間)	15.00	15.00	15.00	15.00	15.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	認定農業者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	242.0	245.0	287.0	283.0	279.0	280.0
	実績	298.0	294.0	287.0	283.0	279.0	277.0
	指標の概要	農業経営改善計画の認定を受けた農業経営体の延べ数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		補助金等の複雑化による事業採択が困難となった状況について、書類の作成補助やアドバイスを行った。
成果		認定農業者の農業経営改善計画作成支援相談会を開催し、又相談会以外でも随時相談を実施した。国等の補助事業を積極的に活用するため適切な情報提供を行った。
課題	業務	耕作者の高齢化等により担い手が減少していることから、やる気のある認定農業者を増やす必要がある。
	組織、予算等	広域認定に伴う担い手育成総合支援協議会による審査回数が増えており、委員報酬や担当者の事務負担が増している。
改善目標		相談会や随時受け付けている相談時などに適切な情報提供等を行うことで担い手の確保及び経営発展の支援を行う。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	441 農地中間管理事業									
予算科目	01-060108-12 農地中間管理事業に要する経費					担当部課 係名	経済部農業政策課			
市長公約							農地係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	第2次つくば市農業基本計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等	農地中間管理事業の推進に関する法律					SDGs	02飢餓をゼロに			
							08働きがいも経済成長も			
							12つくる責任つかう責任			

事業の概要

対象	市民（農家）									
目的	農業担い手への農地集積・集約化を加速し、農業構造の改革と生産コストの削減を図る。									
概要 （取組内容）	農地中間管理機構（茨城県農林振興公社）が、土地所有者から農地を借受け、地域の話し合い等で選定された担い手となる農業者等へ転貸することにより、効率よく農地を利用できるよう農地の集積・集約を促進させる。 農地中間管理事業による農地の集積・集約に協力し、一定条件を満たした地域等に、機構集積協力金を交付する。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
事業費	予算額	(千円)	26,271	25,463	14,069	11,906	11,906
	決算額	(千円)	8,829	25,801	6,906	0	0
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	4,244	20,350	0	0
		その他	(千円)	4,585	5,451	6,906	0
人件費	人件費計	(千円)	7,055	7,150	7,475	14,177	14,177
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間)	100.00	100.00	100.00	150.00
		会計年度任用職員有無	(一)	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	農地集積面積 (ha)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	380.0	400.0	570.0	650.0	700.0	750.0
	実績	510.2	551.0	603.7	644.8	702.5	786.7
	指標の概要	農地中間管理事業を活用し、担い手に集積・集約されている農地面積の合計					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		機構集積協力金の交付要件を満たす基盤整備事業がなかったため、説明会は開催しなかった。
成果		農地中間管理事業を活用し、94.4ha(再配分含む)の農地を担い手へ集積・集約することにより、農地利用の効率化につながった。
課題	業務	農業経営基盤強化促進法の改正に伴い、農用地利用集積計画に基づく利用権設定が令和6年12月27日までの受付で終了したため、今後利用権の期間満了を迎える契約については円滑に中間管理事業への移行を促す必要がある。
	組織、予算等	—
改善目標		利用権の期間満了を迎える契約を事前に整理し、該当者へ通知することで円滑な手続きを実施する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	—	法令等により市の実施が定められている。
優先度	—	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	443 経営所得安定対策推進事業									
予算科目	01-060109-11 水田農業構造改革推進に要する経費					担当部課 係名	経済部農業政策課 営農推進係			
市長公約										
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	補助金（間接）			
個別計画	第2次つくば市農業基本計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等						SDGs	02飢餓をゼロに			
							08働きがいも経済成長も			
							12つくる責任つかう責任			

事業の概要

対象	つくば市農業再生協議会									
目的	水稻生産調整及び経営所得安定対策等事業の推進									
概要 (取組内容)	水稻の生産調整や経営所得安定対策等に係る申請書の取りまとめ等を行うつくば市農業再生協議会の事務費を補助することで、これらの事業を円滑に推進する。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
事業費	予算額	(千円)	14,000	13,246	12,788	12,788	12,788
	決算額	(千円)	0	13,038	11,986	0	0
	内訳	一般財源	(千円)	0	250	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	12,788	11,986	0
		その他	(千円)	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,117	2,145	2,243	2,145	2,145
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	30.00	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	生産調整の達成率 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0
	実績	90.4	94.6	103.9	0.0	113.7	114.6
	指標の概要	つくば市農業再生協議会が設定した米の生産目標の達成率					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		-
成果		つくば市農業再生協議会に補助を行い、水稻の生産調整及び経営所得安定対策等推進事業を推進した。
課題	業務	-
	組織、予算等	-
改善目標		-

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	444 環境にやさしい農業推進事業									
予算科目	01-060109-12 環境にやさしい農業推進に要する経費					担当部課	経済部農業政策課			
市長公約						係名	営農推進係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	補助金（直接）			
個別計画	第2次つくば市農業基本計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等						SDGs	02飢餓をゼロに			
							08働きがいも経済成長も			
							12つくる責任つかう責任			

事業の概要

対象	市民（農家）									
目的	被覆植物を作付することにより畑からの土埃や表土流出を防止、また、化学肥料や化学合成農薬を低減することにより環境保全型農業を推進する。									
概要 （取組内容）	・カバークロップ事業…冬場の作付けされていない農地からの土ぼこりと表土流出を防止するため、申請者に対して緑肥としてすき込みができる被覆植物の種子を無料配布。 ・環境保全型農業直接支払交付金…農業者等が地球温暖化防止等を目的に、農地土壌への炭素貯留に効果の高い営農活動や生物多様性保全に効果の高い営農活動を推進する。 ・有機資材購入費補助事業…特別栽培農産物の栽培に必要な有機資材購入費補助金を交付する。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	7,527	8,517	9,671	11,433	11,433	
	決算額	(千円)	0	7,194	8,828	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	4,971	6,346	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	2,223	2,482	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,161	2,880	3,011	2,880	2,880	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.40	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	48.00	48.00	48.00	48.00	48.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	カバークロップ補助対象面積 (ha)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	90.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
	実績	47.7	42.7	44.8	0.0	32.5	44.9
	指標の概要	環境保全型農業を推進するため、配布したカバークロップの活用面積					

2	指標名	環境保全型農業直接支払交付金補助対象面積 (ha)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0
	実績	12.6	17.6	16.5	0.0	24.1	26.8
	指標の概要						
3	指標名	有機資材費補助金補助対象面積 (ha)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	250.0	250.0	250.0	250.0	250.0	250.0
	実績	218.3	202.4	205.7	0.0	188.0	194.3
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		カバークロップ事業の播種方法や時期の情報について、市報やホームページ、チラシ配布にて適宜周知を実施した。
成果		・カバークロップ事業ではハゼリソウ447kg、ヘアリーベッチ892kg、約44.9ha分を配布した。 ・環境保全型農業直接支払交付金として、3団体に3,308,600円（2,683a分）を交付した。 ・有機資材購入費補助事業では9団体に2,836,200円（19,430a分）を交付した。
課題	業務	
	組織、予算等	カバークロップ事業の種子価格の高騰により、配布に必要な数量を用意することが困難になっている。
改善目標		カバークロップ事業の種子について、より安価な種子購入の増加を検討し、配布に必要な種子の数量を確保していく。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	－	法令等により市の実施が定められている。
優先度	－	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	カバークロップ事業や環境保全型農業直接支払交付金についての要望が今後も見込まれるため。

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	445 つくば市特産農産物廃棄物適正処理推進事業									
予算科目	01-060109-12 環境にやさしい農業推進に要する経費					担当部課 係名	経済部農業政策課 営農推進係			
市長公約	78									
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	全て委託			
個別計画	第2次つくば市農業基本計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					SDGs	02飢餓をゼロに			
							08働きがいも経済成長も			
							12つくる責任つかう責任			

事業の概要

対象	市民（芝農家）									
目的	野焼きの原因となる葉刈り芝を適正に処理し、周辺の生活環境に配慮した農業を推進する。									
概要 （取組内容）	ストックヤードを設置し、葉刈り芝を回収した後、たい肥化する。また、堆肥化を希望する農業者に堆肥化に必要な発酵促進剤と消石灰を無料で配布する。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	5,819	10,703	13,603	17,575	17,575	
	決算額	(千円)	0	7,982	11,481	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	7,982	11,481	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,056	2,776	2,904	2,776	2,776	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.40	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	回収事業における回収量 (kg)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,500.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	670.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	ストックヤード事業開始に伴い、回収事業における回収量が激減したことから、R2からは袋での回収事業を廃止し、ストックヤード事業の回収量を指標とした。					

2	指標名	ストックヤード事業における回収量 (kg)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	5,000.0	40,000.0	40,000.0	50,000.0	60,000.0	70,000.0
	実績	41,340.0	38,330.0	44,610.0	83,670.0	102,500.0	146,980.0
	指標の概要	R6:今鹿島、酒丸、前野、吉沼1、吉沼2、長高野、大砂、篠崎、上里で実施					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		・ストックヤードの新設に向け調整を行い、地区住民の理解と協力を得て設置した。また、ストックヤードのコンテナ利用について地域住民に現地にて説明会を行った。 ・農家ヘチラシを配布することでたい肥化事業を周知した。
成果		・篠崎地区、上里地区にストックヤードを新設した。 ・ストックヤード事業では、9か所（今鹿島・酒丸・前野・吉沼2か所・長高野・大砂・新設2地区（上里、篠崎））で合計223回、146,980kgを回収した。 ・たい肥化事業は、農業者から4件の申し込みがあり、発酵促進剤を5袋、消石灰を5袋配布した。
課題	業務	ストックヤード事業について、コンテナ設置箇所ごとに回収量の差がある。
	組織、予算等	ガソリン代等の高騰により運搬費が値上がりしており、委託費が上昇している。
改善目標		引き続き、ストックヤード事業の周知により葉刈り芝の適切な持ち込みを啓発していく。 また、新たに設置したストックヤード箇所の効果を検証し、次年度の設置候補地を検討していく。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	ストックヤードを芝の野焼きの苦情が多い地区に設置し、生活環境の保全を図るため。	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	451 市単水田農業構造改革対策事業									
予算科目	01-060109-11 水田農業構造改革推進に要する経費					担当部課 係名	経済部農業政策課 営農推進係			
市長公約										
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	補助金（直接）			
個別計画	第2次つくば市農業基本計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等						SDGs	02飢餓をゼロに			
							08働きがいも経済成長も			
							12つくる責任つかう責任			

事業の概要

対象	市民（農家）									
目的	生産調整の実効性を確保し、農業経営の安定を図るとともに、団地化による高効率・低コスト化を推進する。									
概要 （取組内容）	転作作物の圃場を現地確認し、生産調整達成者に対して国の補助に上乗せして助成金を交付する。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	178, 307	178, 307	176, 307	176, 307	176, 307	
	決算額	(千円)	0	169, 272	154, 353	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	169, 272	154, 353	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2, 749	2, 788	2, 916	2, 788	2, 788	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0. 40	0. 40	0. 40	0. 40	0. 40
		正職員時間外勤務	(時間)	10. 00	10. 00	10. 00	10. 00	10. 00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	生産調整の達成率 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0
	実績	90.4	94.6	103.9	0.0	113.7	114.6
	指標の概要	生産調整（減反）の達成率					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		—
成果		生産調整達成率 114.6%（配分面積1749.2ha、2004.2ha）
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標		—

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	452 病虫害防除薬剤購入費補助事業									
予算科目	01-060109-11 水田農業構造改革推進に要する経費					担当部課 係名	経済部農業政策課 営農推進係			
市長公約										
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	補助金（直接）			
個別計画	第2次つくば市農業基本計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等						SDGs	02飢餓をゼロに			
							08働きがいも経済成長も			
							12つくる責任つかう責任			

事業の概要

対象	市民
目的	イネ縞葉枯病の被害拡大を防止する。
概要 (取組内容)	イネ縞葉枯病の被害拡大防止のため、イネの消毒用の薬剤購入に対して購入費の1/3補助（上限10a当たり1,000円）を行う。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	8,880	8,700	7,540	7,540	7,540	
	決算額	(千円)	5,662	6,132	4,345	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	5,662	6,132	4,345	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,724	3,454	3,613	3,454	3,454	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.50	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	薬剤利用申請面積 (ha)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	740.0	740.0	740.0	740.0	740.0	740.0
	実績	668.0	983.8	1,316.0	1,023.4	1,181.5	933.9
	指標の概要	環境にやさしく病虫害防除に効果がある薬剤を使用した農地（水田）面積					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		昨年度に比較して農薬価格の上昇がみられたが、面積上限により交付額が3分の1未満になる申請者は本年度も少数だった。
成果		申請要件を満たした申請者全員について薬剤購入額3分の1（面積による上限あり）の補助を行い、生物多様性に配慮したイネ縞葉枯病の防除を推進した。
課題	業務	現在は面積上限により交付額が3分の1未満になる申請者は少数だが、昨年度に引続き、農薬価格の値上げにより来年度以降面積上限該当者が増加する可能性がある。
	組織、予算等	
改善目標		異常に高騰した場合に面積による上限額の再検討等対策を取れるよう、農薬価格を注視しつつ補助金交付を行う。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	991 家畜伝染病予防事業									
予算科目	01-060104-11 畜産振興に要する経費					担当部課 係名	経済部農業政策課 営農推進係			
市長公約										
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	第2次つくば市農業基本計画、つくば市特定家畜伝染病防疫対応マニュアル					事業期間	毎年度			
根拠法令等	家畜伝染病予防法					SDGs	02飢餓をゼロに			
							08働きがいも経済成長も			
							12つくる責任つかう責任			

事業の概要

対象	市民（畜産農家）									
目的	家畜伝染病のまん延予防と畜産経営の安定を図る。									
概要 （取組内容）	・家畜伝染病予防法に基づく検査等を実施し、伝染病予防に努める。 ・つくば市畜産協会を通じ、畜産農家に対して衛生薬剤等購入費の補助を行い、畜産経営の安定を図る。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	1,604	1,604	1,474	1,111	1,000	
	決算額	(千円)	0	1,305	982	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	-71	1,264	925	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	71	41	57	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,043	2,072	2,168	2,072	2,072	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	家畜の検査実施数 (群)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	350.0	300.0	300.0	300.0	300.0	300.0
	実績	278.0	313.0	253.0	268.0	244.0	227.0
	指標の概要	蜜蜂腐蛆病検査実施件数（毎年実施）					

2	指標名	家畜の検査実施数 (頭)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	150.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
	実績	3.0	2.0	0.0	0.0	4.0	2.0
	指標の概要	馬伝染病検査実施件数（希望者のみ）					
3	指標名	家畜の検査実施数 (頭)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	400.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	249.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	牛ヨーネ病・牛白血病検査実施数（５年に一度）					
4	指標名	家畜の検査実施数 (頭)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	15,000.0	15,000.0	15,000.0	15,000.0	15,000.0
	実績	0.0	13,433.0	9,400.0	1,516.0	1,168.0	173.0
	指標の概要	豚熱予防注射（令和２年度から毎年実施）					
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		－
成果		各種家畜検査等を適切に実施し、家畜伝染病予防に努めた。 つくば市畜産協会の事業を通して、地域自衛防疫体制の充実、畜産環境問題の解決、畜産経営の安定化を推進した。
課題	業務	－
	組織、予算等	－
改善目標		－

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	－	法令等により市の実施が定められている。
優先度	－	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	992 畜産振興事業									
予算科目	01-060104-11 畜産振興に要する経費					担当部課 係名	経済部農業政策課 営農推進係			
市長公約										
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	第2次つくば市農業基本計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等						SDGs	02飢餓をゼロに			
							08働きがいも経済成長も			
							12つくる責任つかう責任			

事業の概要

対象	市民（畜産農家）									
目的	各畜産団体等と連携し、畜産振興と生産性の向上を図る。									
概要 （取組内容）	畜産振興のため、共励会に出品した畜産農家に対して奨励金を支払う。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
事業費	予算額	(千円)	75	75	75	75	75
	決算額	(千円)	0	50	65	0	0
	内訳	一般財源	(千円)	50	65	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,068	2,097	2,193	2,097	2,097
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	10.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	共励会への出品頭数 (頭)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	20.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
	実績	9.0	11.0	9.0	10.0	10.0	13.0
	指標の概要	茨城県県南肉用枝肉共励会への出品頭数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		—
成果		茨城県県南肉用牛枝肉共励会に出品し（7名13頭）、生産技術の向上や牛肉のPRを推進した。
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標		—

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	993 農業用廃プラスチック適正処理推進事業									
予算科目	01-060106-11 農業用廃プラスチック処理対策に要す					担当部課 係名	経済部農業政策課 営農推進係			
市長公約										
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	一部委託			
個別計画	第2次つくば市農業基本計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等						SDGs	02飢餓をゼロに			
							08働きがいも経済成長も			
							12つくる責任つかう責任			

事業の概要

対象	市民（農家）									
目的	農業用廃プラスチックの回収及び適正処理を行うことにより不法投棄や野焼きを防止し、また、農村環境の保全を図る。									
概要 （取組内容）	不法投棄や野焼きを防止するとともに農村環境を保全するため、農業用廃プラスチック等を回収し適正処理を行う。 実施：7月から12月の間に合計6回									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	2,192	2,082	1,752	1,602	1,602	
	決算額	(千円)	0	1,499	1,538	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	1,499	1,538	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,092	2,121	2,941	2,812	2,812	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	農業用廃プラスチックの回収量 (kg)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	55,000.0	55,000.0	55,000.0	55,000.0	55,000.0	40,000.0
	実績	63,180.0	67,980.0	30,510.0	30,160.0	38,670.0	40,300.0
	指標の概要	農業用ビニールやポリエチレンの回収量					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		協議会独自に実施する回収について、緑マルチ回収の他に品目を指定しない回収を提言し、実施実現に向けて調整を行った。
成果		・ビニール回収を2回実施し1,510kgを、ポリエチレン回収を4回実施し38,790kgを回収した。 ・市ホームページに年間の回収日程や適正排出に関する情報を掲載し、広報つくばに実施情報を掲載することで事業の啓発を行った。
課題	業務	協議会独自に実施する回収について、実施是非や実施頻度について検討する必要がある。
	組織、予算等	－
改善目標		協議会独自に実施する回収について、実施是非や実施頻度について検討を行う。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	433 地産地消推進事業									
予算科目	01-060106-13 地産地消推進に要する経費					担当部課 係名	経済部農業政策課 営農推進係、農業政策係			
市長公約	113		112-2							
戦略プラン	I-2	1	1	地産地消の促進			新規・継続	継続		
	I-2	1	2	特徴ある特産品の創出支援とつくばプラン						
								事業分類	自治事務（任意）	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画					事業体制	一部委託			
						事業期間	毎年度			
						SDGs	02飢餓をゼロに			
08働きがいも経済成長も										
12つくる責任つかう責任										
根拠法令等										

事業の概要

対象	市民、市民（農家）、市内飲食店事業者									
目的	農業や地元農産物に対する理解促進を図るとともに地産地消を推進する。									
概要 (取組内容)	①6次産業化に取り組む農業者の掘り起こしを行いながら、取組に対し支援する。 ②地元産食材を使った店舗を認定し地元産食材のブランド化・消費拡大を図る。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	3,578	1,431	1,331	9,544	5,544	
	決算額	(千円)	799	722	1,068	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	799	722	1,068	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,571	3,576	3,748	3,585	3,585	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.80	0.50	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	50.00	50.00	54.00	54.00	54.00
		会計年度任用職員有無	(一)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	情報発信（広報紙、地産地消専用HP、農業政策課SNS）
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	6次産業化商品数（商品）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	実績	0.0	1.0	3.0	3.0	1.0	0.0
	指標の概要	市産農産物等を使用したつくばコレクションの認定数					

2	指標名	地産地消店認定数 (件)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	50.0	100.0	150.0	155.0	160.0	165.0
	実績	41.0	126.0	153.0	157.0	160.0	167.0
	指標の概要	市産農産物等を使用・販売していることを市が認定した店舗の延べ数					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		まつりつくばへの地産地消ブースの出展など事業者と協働でP R等を行い、地産地消の周知を含めた活性化を図った。
成果		広報紙、専用ウェブサイト及びS N Sを通じて、地産地消店等の取組情報発信を行った。
課題	業務	生産者の自発的な取組について情報発信などの連携により地産地消を周知し活性化させる必要がある。また、生産者だけではなく消費者である市民の地産地消に対する意識向上も図る必要がある。
	組織、予算等	－
改善目標		市の広報媒体や専用ウェブサイトなどを通じて情報発信及び情報収集を行う。 生産者側と協同による地産地消事業を企画・実施し、意識向上を図る。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	430 新規就農者支援									
予算科目	01-060108-11 農業経営対策に要する経費					担当部課	経済部農業政策課			
市長公約	115					係名	農業政策係			
戦略プラン	I-2	1	3	新規就農者の支援			新規・継続	新規		
							事業分類	自治事務（任意）		
							事業体制	一部委託		
個別計画	第2次つくば市農業基本計画、農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想					事業期間	毎年度			
根拠法令等	農業経営基盤強化促進法					SDGs	02飢餓をゼロに			
							08働きがいも経済成長も			
							12つくる責任つかう責任			

事業の概要

対象	市内の農地で農業経営を営む新規就農（予定）者									
目的	農業従事者の高齢化等による担い手不足を解消し、地域農業の活性化を図る。									
概要 （取組内容）	国の農業次世代人材投資資金や新規就農者育成総合対策（経営開始資金）、市の新規就農者経営支援補助金などの活用を支援し、新規就農者を育成する。 新規就農（希望）者に対し、つくば地域農業改良普及センター（県）と協力し、就農相談を行う。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	50,348	33,543	24,693	22,443	22,443	
	決算額	(千円)	24,111	14,001	15,374	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,295	469	508	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	20,816	13,532	14,866	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,454	4,884	5,108	4,884	4,884	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.70	0.70	0.70	0.70
		正職員時間外勤務	(時間)	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	新規就農者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	53.0	72.0	72.0	80.0	83.0	86.0
	実績	72.0	77.0	80.0	83.0	86.0	89.0
	指標の概要	農業次世代人材投資資金新規交付者数＋新規就農者育成総合対策（経営開始資金）新規交付者数＋新規就農者経営支援補助金新規交付者数 累計					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		新規就農希望者に対して、相談会を含め、相談があった際は適切な情報提供を行い就農支援を進めた。
成果		農業次世代人材投資資金を3名、新規就農者育成総合対策（経営開始資金）を8名、新規就農者経営支援補助金を1名、に交付することで新規就農者の経営支援を行った。
課題	業務	国の予算額など、要件の厳格化が進んでおり、新規採択の際は計画の確実性などについてより慎重に対応する必要がある。
	組織、予算等	国の予算確保などが確実とはいえない状況である。
改善目標		新規就農希望者に対して、適切な情報提供を行い、茨城県つくば地域農業改良普及センターと連携して確実性のある計画の作成を支援していく。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	440 耕作放棄地の活用									
予算科目	01-060103-11 農業振興地域整備促進に要する経費					担当部課 係名	経済部農業政策課 農地係			
市長公約										
戦略プラン	Ⅱ-6	2	2	耕作放棄地の有効活用			新規・継続	継続		
							事業分類	自治事務（義務）		
							事業体制	職員のみ		
個別計画	第2次つくば市農業基本計画、農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想					事業期間	毎年度			
根拠法令等	農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する法律					SDGs	02飢餓をゼロに			
							08働きがいも経済成長も			
							12つくる責任つかう責任			

事業の概要

対象	市民、市内の農地で農業を営む農業者や農業法人、新規就農者等									
目的	農地の有効利用を促進し、遊休農地化を抑止する。									
概要 (取組内容)	グリーンバンク事業を活用し「貸し手」と「借り手」の農地貸借に係る仲介・あっせんを行い、農地の有効利用を促進する。 グリーンバンク事業を活用して契約が成立した農地について、雑草の繁茂等により荒廃農地の再生が必要な場合、それに係る費用の一部を市が助成し、担い手の負担軽減を支援する。									

コストの推移

項目				令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
事業費	予算額		(千円)	209	1,087	587	0	0
	決算額		(千円)	75	72	360	0	0
	内訳	一般財源	(千円)	75	72	360	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
		人件費計		(千円)	6,933	7,029	7,351	0
人件費	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	50.00	50.00	50.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	貸借契約の成立面積 (ha)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	51.0	57.0	63.0	69.0	70.0	76.0
	実績	48.1	50.5	57.2	61.6	66.2	74.8
	指標の概要	(Ⅱ-6-②)自発的な保全活動の推進)累計契約面積					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		農業経営基盤強化促進法の改正に伴い、グリーンバンク事業が令和6年度で終了したため、担い手が決まらない農地については、中間管理事業への移行を促した。
成果		グリーンバンク事業及び市民ファーマー制度を活用し、52件8.6haの貸借契約が成立した。 グリーンバンク貸手登録：21件8.4ha グリーンバンク借手登録：5件
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標		—

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	—	今年度で事業が終了する。
優先度	—	今年度で事業が終了する。

方向性

方向性	終了
理由	農業経営基盤強化促進法の改正に伴い、グリーンバンク事業が令和6年度で終了したため